

地質標本館 2014 年 夏の特別展

# 地質アナログ模型の世界

7月15<sup>火</sup>日～10月13<sup>月</sup>日

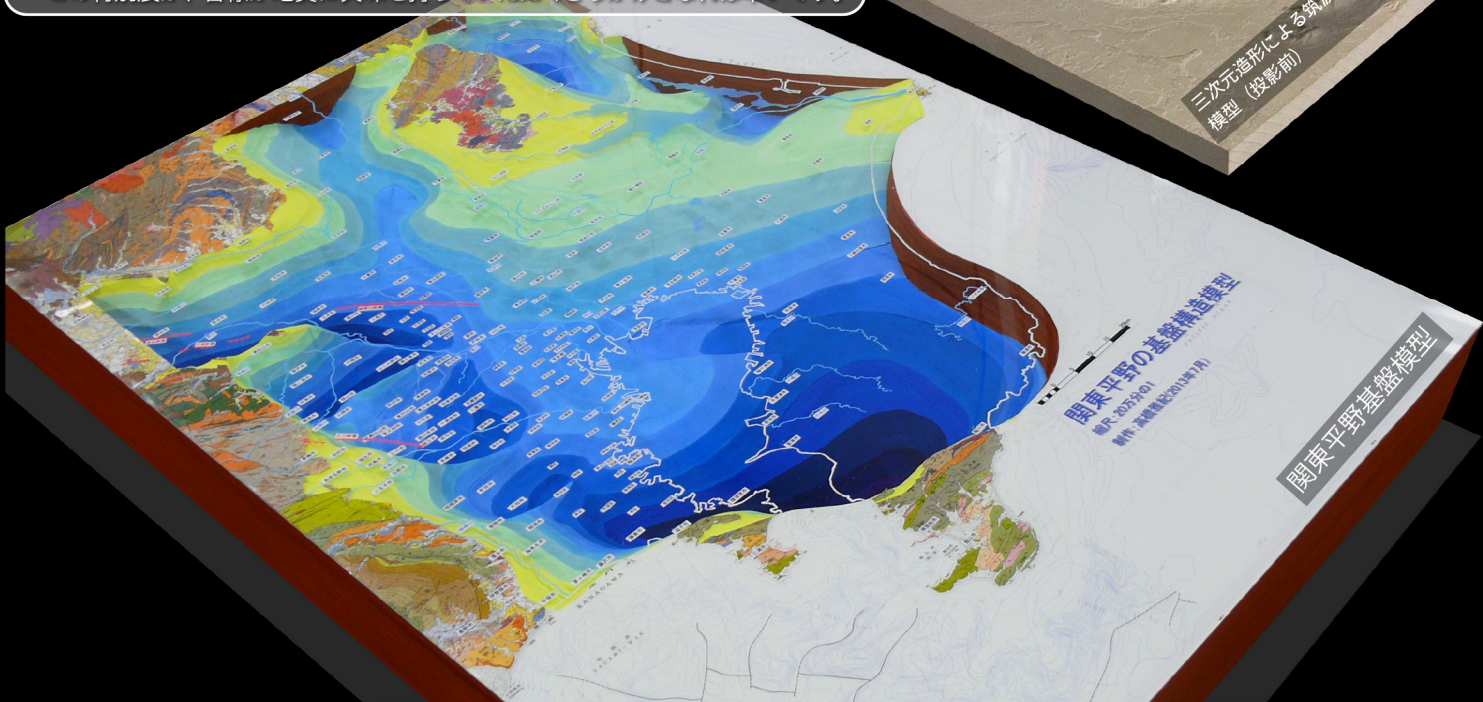
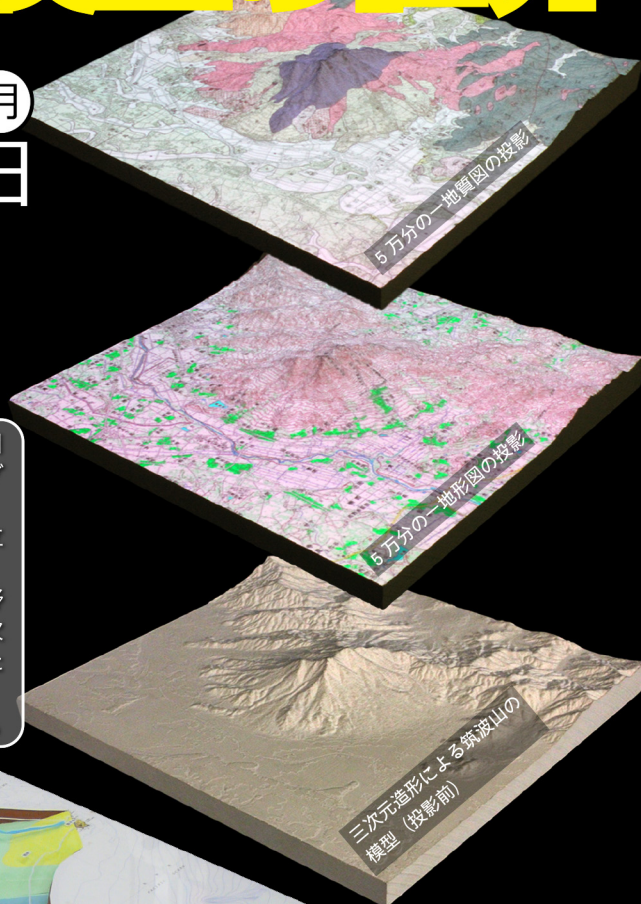
開催場所：地質標本館 1階ホール  
開館時間：9時30分～16時30分  
休館日：毎週月曜日（休日の場合は火曜日）  
入館料：無料

産業技術総合研究所地質調査総合センターでは、これまで130年間にわたり日本の地質を調査して地質図を出版してきました。しかし、専門的なトレーニングを受けた経験がなければ、地質図を読み解くには困難を伴います。

そこで、皆様に地質図をより直感的に理解していただくために、地質情報を立体化した「地質アナログ模型」を作成しました。

本特別展では、地質の仕組みを示した地質ジオラマ模型、関東平野と大阪平野の地下における基盤深度を示した基盤模型、さらに3Dプロッタと呼ばれる三次元造形機で作らした地形模型に、地質情報をプロジェクションマッピングした投影模型などを展示します。

この特別展が、皆様が地質に興味を持っていただくきっかけとなれば幸いです。



## 地質標本館 特別講演会

開催日：2014年7月19日(土)  
場所：地質標本館 1階映像室  
定員：60名

ジオラマ模型で覗く地質の世界 (時間 11時～12時)

関東平野の地下旅行 (時間 13時～14時)

講演者：高橋 雅紀  
(地質情報研究部門 主任研究員)